

👂耳でも聞ける

議会だより



2024

No. 210

令和6年7月10日発行
岩手県紫波町議会



主な内容

6月議会 満場一致で可決! 2

一般質問 9議員が町政を問う 5

こんなことやってます委員会活動 12



生活を支える11案件を審議

補正予算

議案 42 号 令和 6 年度紫波町一般会計補正予算（第 2 号）の概要

1. 低所得者支援及び定額減税補足給付金 *Pick up* 4 億 1,682 万円

		給付額（見込み）
① (1)新たに住民税均等割非課税となる世帯への給付 【令和 6 年非課税化給付】	➡ 新たに令和 6 年度住民税均等割の非課税のみで構成される世帯の世帯主	➡ 10 万円／世帯
(2)新たに住民税均等割のみ課税となる世帯への給付 【令和 6 年均等割のみ課税課給付】	➡ 新たに令和 6 年度住民税所得割が課せられていない者のみで構成される世帯の世帯主	➡ 10 万円／世帯
②定額減税しきれないと見込まれる所得水準の方への給付 【調整給付】	➡ 定額減税可能額が減税額を上回ると見込まれる所得税／住民税の納税義務者	➡ 左記上回ると見込まれる額
③低所得者の子育て世帯への加算 【こども加算】	➡ ①の給付対象世帯の世帯主（同一世帯となっている 18 歳以下の児童が対象）	➡ 5 万円／児童

2. 赤石小学校の増築に伴う各費用 *Pick up* 4,419 万円

大規模な土地開発等による赤石小学校児童数の増加に伴い、教室不足に対応するため、校舎増築を行う上での設計、駐車場用地取得など。



児童数および学級数の推計

（単位：人、学級）

年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
児童数	518	548	595	626	683	737	757
学級数	21	23	25	26	27	28	28
(通常学級)	(18)	(19)	(21)	(22)	(23)	(24)	(24)
(特別支援学級)	(3)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)

※令和 6 年度児童数及び学級数は 5 月 1 日現在

3. 旧水分小学校 アスベスト撤去処理負担金 *Pick up* 1,161 万円

旧校舎利用のためにアスベスト撤去作業



石綿（アスベスト）とは？

石綿（アスベスト）は、天然に産する繊維状けい酸塩で「せきめん」「いしわた」と呼ばれています。その繊維が極めて細いため、研磨機、切断機などの施設での使用や飛散しやすい吹付け石綿などの除去等において所要の措置を行わないと石綿が飛散して人が吸入してしまう恐れがあります。石綿（アスベスト）の繊維は、肺繊維症（じん肺）、悪性中皮腫の原因になるといわれ、肺がんを起こす可能性がある。

4. 議会ペーパーレス化に伴うタブレット導入 *Pick up* 270 万円

効率的かつ円滑な議会運営を推進していく。

会議資料のペーパーレス化や事務作業の軽減化などを図るため、タブレット端末を導入します。

タブレットの導入により、紙資料削減などの経費削減を実現。オンライン行政視察や議会広報紙の校正作業など、さまざまな場面での活用も図っていきます。



6月会議 満場一致で可決！

町民の

6月議会 定例会のあらまし

6月議会定例会は、6月3日から12日までの10日間の会期で開かれました。町提出議案は、町税条例の一部改正、令和5年度一般会計補正予算の専決処分に係る報告など9件で、請願、発議案を含む11案件を審議しました。一般質問には9人が登壇し、古館駅・日詰駅の無人化に伴うトイレ利用、公共施設の老朽化、地方公会計、ヤングケアラー支援、農業政策、公共交通、キャリア教育、人材育成、郷土の歴史教育、子育て環境などの町の考えを質しました。

議案等の内容

報告第2号 紫波町税条例の一部を改正する条例の専決処分に係る報告

令和6年3月30日に「地方税法の一部を改正する法律」が公布されたことにより、個人町民税定額減税などに関する紫波町税条例の一部改正について令和6年3月31日に専決処分したものを。

報告第3号 令和5年度一般会計補正予算(第13号)の専決処分に係る報告について

地方消費税交付金、地方交付税、国・県支出金など歳入の確定と積立金、物件費など歳出の補正及び繰越明許費などの予算の補正について令和6年3月27日に専決処分したものを。

(歳入歳出予算の補正)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億774万円を追加し、総額を169億1,970万円とする。

報告第4号 令和5年度繰越明許費に係る報告について

令和5年度一般会計予算に係る繰越明許費(事業ごと)を報告。令和6年度に繰り越された予算は、町有財産管理事業(旧長岡小学校)4億3,980万円など、合計11億1,770万円。

報告第5号 令和5年度紫波町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)の専決処分に係る報告について

国保支出金、県支出金、繰入金及び諸収入の歳入の確定と保険給付費の補正について令和6年3月27日に専決処分したものを。

(歳入歳出予算の補正)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ9,698万円を減額し、総額を31億8,094万円とする。

議案第39号 紫波町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準(厚生労働省令)の一部改正に伴い、家庭的保育所等における職員の配置に係る基準を改めるもの。

議案第40号 紫波町新型コロナウイルス感染症対策特別融資利子補給事業基金条例を廃止する条例

紫波町新型コロナウイルス感染症対策特別融資利子補給事業基金を廃止するもの。

議案第41号 財産(動産)の取得に関し議決を求めることについて

消防団小型動力ポンプ付積載車を買入れしようとするもの。



議案第42号 令和6年度紫波町一般会計補正予算(第2号)

令和6年度紫波町一般会計予算の歳入歳出の総額にそれぞれ4億3,897万円を追加し、歳入歳出予算の総額を156億8,378万円とするもの。

議案第43号 令和6年度紫波町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和6年度紫波町後期高齢者医療特別会計予算の歳入歳出の総額にそれぞれ70万円を追加し、歳入歳出の総額を4億1,350万円とするもの。

請願 第1320号

みなさんからの 請願 はこうになりました

4月会議前に受理した請願結果をお知らせします。

令和6年6月12日

請 願 件 名	請 願 者	紹介議員	付託委員会	委員会 結果	議決結果
離婚後共同親権の民法改正案は廃案にすることを求める請願	斉藤アツ子	細川恵一 熊谷育子	すこやか町づくり	その趣旨を採択すべきもの	可決 (趣旨採択)



請願の趣旨を採択し発議案として国へ意見

発議案 第4号

発議案とは？ 議会の会議において、議員が提出する議案で、条例案や意見書案、決議案などがあります。

共同親権の法整備に向け、意見5項目を意見書として発議しました。

子の利益と命を守る具体的な法整備を！



「離婚後共同親権の民法改正」に伴う法整備等を求める意見書

令和8年施行までに、子の利益の確保を図るため、
具体的な法整備・体制・環境整備・支援策づくりを求める。

令和6年6月12日



【請願採択から発議案可決までの経緯】

すこやか町づくり常任委員会が付託を受け、請願審査で「採択すべきもの」としましたが、直後に参議院本会議において、民法改正案が可決され、請願意見書の効力を失うこととなりました。そこで再審査を行い、請願者の願いを国に伝えるため、「その趣旨を採択するもの」とするとともに、議員発議案として「離婚後共同親権の民法改正」に伴う法整備等を求める意見書をまとめ、6月会議において紫波町議会の意志として可決したものです。

4月会議

議案第35号

令和6年4月22日

紫波町スポーツ交流拠点整備及び紫波町運動公園改修事業の請負契約を締結に関し議決を求めることについて

請負契約金額 3億8,973万円

グルージャ盛岡
クラブハウス整備
事業内容で激論!!

問 維持管理に町の負担が大きくなるのか。

答 建設費は国の交付金で負担軽減を見込むが、運営費などは調整中。

反対

及川 ひとみ 議員

管理費、光熱費など町の負担が大きくなる。指定管理になるか、使用料も定まっていない、追加の整備も不確定であることから反対。

賛成

佐々木 純子 議員

老朽化した公共施設を安心安全と利便性を備えた施設にすることを検討してきたものであり、この事業により地域課題の解決を期待されることから賛成。

討 論

賛否が分かれた議案・請願

紫波町スポーツ交流拠点整備及び紫波町運動公園改修事業の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	吉田和希	村上みさと	鈴木博	佐藤光夫	橋浦栄一	高橋敬子	浅沼有朋	北條聡	阿部秀一	佐々木純子	阿部美佳子	熊谷育子	細川久	及川ひとみ	細川恵一	藤原恵子	根水康博	武田平八	賛成	反対	結果
	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	△	11	6	可決

※武田平八議員は、議長のため採決に加わっていません。



一般質問

町民一人一人の 未来と暮らしを問う！

高橋 敬子 6

- 古館駅の無人化に伴う問題について
- 紫波運動公園野球場について

藤原 恵子 6

- 地方公会計の活用について
- ヤングケアラー支援について
- 食料・農業・農村政策の新たな展開方向に基づく政策について

佐々木純子 6

- 地域公共交通について
- キャリア教育について

北條 聡 8

- 日詰駅及び古館駅のトイレ利用について
- 任意団体等の人材育成、担い手確保に向けた取り組みについて

吉田 和希 8

- 郷土の歴史伝承について

阿部 秀一 8

- 公共施設の老朽化について

細川 恵一 10

- 農業課題と町づくりについて

村上みさと 10

- 子育て環境の充実について
- 産前・産後の支援について
- 誰一人取り残されない学びの保障について

及川ひとみ 10

- 学校部活動の地域移行について
- 事業に対する予算の考え方について

※次ページからの一般質問の内容は、紙面の都合上○印の質問事項を要約して掲載しています。

6月定例会の傍聴者は延べ28人。
お越しいただきありがとうございました。

一般質問とは？

行財政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況、将来に対する方針などについてだし、あるいは報告や説明を求めまたはただすことを言います。

- ・ 一問一答 案件に対する疑問点を一つずつ取り上げ、答弁を繰り返す
- ・ 一括方式 質問したい複数の項目を一括で取り上げる
- ・ 質問時間 一人30分以内（答弁時間は含まない）

音声版

QRコードを読み込むだけ！



令和6年4月提出議案等…2件

(契約1件、人事1件)

議案37 紫波町スポーツ交流拠点施設整備及び紫波運動公園改修事業の請負契約の締結

請負者 岡崎建設(株)・橘建設(株)特定建設共同企業体

代表者 岡崎建設株式会社 代表取締役 岡崎希裕
構成員 橘建設株式会社 代表取締役 橘伸也

議案38 紫波町固定資産評価員の選任に関し同意を求める

令和6年5月提出議案等…1件

(選挙1件)

選挙1 紫波町選挙管理委員及び補充員の選挙

任期満了に伴う選挙により、選挙管理委員4人、補充員4人を選任。任期は令和6年6月1日から4年です。



ほそかわえいこ
細川栄子さん
(志和地区)



ふじのおともこ
藤尾智子さん
(赤石地区)



ふるだてまさはる
古舘雅晴さん
(古館地区)



ふじのせいき
藤田成輝さん
(赤沢地区)

補充員には、下記の方々を選任しました。

佐々木瑞行さん(日詰地区)、藤井 博さん(佐比内地区)、
鱈沢由紀夫さん(水分地区)、鷹鷲好司さん(古館地区)

令和6年6月提出議案等…11件

(報告4件、条例2件、取得1件、予算2件、
請願1件、発議案1件)

報告2 紫波町税条例の一部を改正する条例の専決処分に係る報告

報告3 令和5年度紫波町一般会計補正予算(第13号)の専決処分に係る報告

補正額 1億774万円

報告4 令和5年度繰越明許費に係る報告

繰越額 11億1,770万円

報告5 令和5年度紫波町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)の専決処分に係る報告

補正額 △9,698万円

議案39 紫波町家庭的保育事業等の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

議案40 紫波町新型コロナウイルス感染症対策特別融資利子補給事業基金条例を廃止する条例

議案41 財産(動産)の取得

消防団小型動力ポンプ付積載車の取得
仮契約金額 1,509万円

議案42 令和6年度紫波町一般会計補正予算(第2号)
補正額 4億3,897万円

議案43 令和6年度紫波町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 補正額 70万円

請願1320 離婚後共同親権の民法改正案は廃案にすることを求める請願

発議案4 「離婚後共同親権の民法改正」に伴う法整備等を求める意見書



たかはし けいこ
高橋 敬子 議員

一般質問の動画はQRコードからご覧いただけます。



古館駅の無人化に伴う問題

利便性向上を

答 地域と一緒に考えていく

問 古館駅無人化について、JR東日本からいつどのような通知があったか。また、町から住民への告知は、いつどのようにあったか。告知が遅かったのではないか。

町長 JR東日本からは、昨年12月に古館駅と日詰駅を令和6年3月16日から無人化すると説明があった。町民への告知は、JR東日本が本年1月下旬から駅に案内を掲示している。町では2月8日の地域公共交通会議で情報共有の上、2月14日発行の広報しわねっと2月号で、駅の無人化に伴うトイレの閉鎖を告知している。住民への告知は適切な時期に行われたと考えている。

問 町による公衆トイレの新設、古館駅のトイレ借り上げ、近隣の公衆トイレの案内など、



ふじわら けいこ
藤原 恵子 議員

一般質問の動画はQRコードからご覧いただけます。



ヤングケアラー

実態を把握し、速やかな対応を

答 負担軽減に繋がる支援を行う

問 3月28日に成立した国の予算には、「ヤングケアラー」への支援策が盛り込まれているが、町では実態を把握しているか。相談窓口の設置が必要ではないか。

教育長 学校生活に影響が生じたり、心や体に不調を感じるほどの重い負担がかかっているケースについては、特に早期の発見や支援が必要と考えている。町では、母子保健や子育て支援等の各種施策・事業を展開する中で、関係する機関や団体との連携会議、当事者または家族などからの個別相談や情報提供などの機会を通じて実態の把握に努めている。県では、令和4年度から「岩手県ヤングケアラー支援体制強化事業」を実施しており、早期発見と必要な支援に繋げている。町は、これに対応する形で、相



さ さ き じゅんこ
佐々木 純子 議員

一般質問の動画はQRコードからご覧いただけます。



地域公共交通

移動手段の確保を

答 課題を把握していく

問 町の目指す将来像として「暮らし心地の良い町」を掲げている町では、バス・タクシー等の公共交通は地域経済振興に対しての重要な社会基盤と言えるが、タクシー運転手の高齢化や人員不足から需要に対して供給が不足している。公共交通の利用実態と商業施設の状況把握のため、全町民および紫波町商工会に対してアンケート調査の働きかけはできないか。

町長 令和2年のすこやか号廃止とともにデマンド乗合バス「しわまる号」の運行が始まり、コロナ禍にあっても堅調に利用者を伸ばしていたが、5年度に実施した町民意識調査では公共交通の満足度が低いという結果が出ている。新型コロナが5類となったが、コロナ禍でタクシードライバーの離職が加速し、夜間の飲食店



対策が必要ではないか。

町長 JR東日本は、電車内のトイレを利用するよう呼び掛けている。町による公衆トイレの新設は、維持管理、防犯面などから慎重に検討する必要がある。現時点では、設置する予定はない。待合室に近隣公衆トイレの案内として前郷公園の利用を掲示している。町としても、駅舎の活用やトイレの再開が望ましいと考えており、今後も地域の皆さんと一緒に考えていく。

紫波運動公園野球場

長期の整備構想を

答 スポーツ環境の充実を図る

問 運動公園は施設の老朽化がすすんでおり、野球場を含め長期にわたる整備構想が必要ではないか。

教育長 野球場、陸上競技場、総合体育館などの施設は、点検や修繕などを実施し、適切な管理に努めている。しかし、いずれも45年以上が経過した施設であることから、老朽化が進んでいる箇所も多く、施設の長寿命化を計画的に進めている。現在、陸上競技場にスポーツ交流拠点施設を整備する事業を進めている。これを契機として、運動公園のあり方をはじめ、スポーツ環境の充実に向けて、基本構想の検討を進める。

談窓口などのお知らせも含め、広報紙などで周知し、心身の負担を抱える子ども達が声を発しやすい環境を整え、子ども本来の生活の確保と負担の軽減に繋がるよう支援していく。

問 こども・若者育成支援推進法の改正案について、早期対応できるように現場ではよく理解されているか。

教育長 現在、ヤングケアラーへの支援は法律上、明確な規定がなく、地域ごとに支援体制の格差が生じている。こども家庭庁は改正案でヤングケアラーを「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」と定義し、支援の対象として明確化する方針であり、町でも改正案について校長会議などで随時周知を進め、理解浸透を図っている。現時点において、町内各小中学校のヤングケアラーの児童生徒は確認されていないが、今後とも継続してその実態について注視していく。



ヤングケアラーをご存じですか

利用における移動の需要に対して供給が不足している。課題を具体的に把握するため、町民に対してのアンケート調査を準備し、商工会には状況調査の働きかけを行った。

問 タクシーでも、買い物やお寺にお参りに利用したとき帰るまで待つてもらえないという声もある。町内タクシー会社の廃業など、紫波町地域公共交通計画の策定時から状況は変化している。地域交通の現状を受けて、地域公共交通計画の見直しを行うべきではないか。

町長 紫波町地域公共交通計画は3月会議で可決されたばかりだが、アンケート調査の結果や交通事業者などの現状を踏まえ、行政として何ができるか十分に検討し、しかるべき時点で見直しをしていく。



現在4台がフル稼働



ほうじょう 北條 さとし 議員

一般質問の動画はQRコードからご覧いただけます。



日詰駅と古館駅のトイレ利用

利便性を第一に

答 最善を模索していく

問 令和6年3月のダイヤ改正に伴い、日詰駅と古館駅が無人駅となった。これによりトイレが閉鎖され、利用者の利便性を欠いているのが現状だ。車両にトイレは備え付けられているが、気象状況や車両の故障などで運行に遅延が発生する場合もあり、利用者の急激な体調変化や長時間待たされることでトイレを利用したくてもできない状況が生まれる。交通結節点としてや魅力向上のために、町で施設を借り受けるなどで、公衆トイレとして整備できないか。

町長 駅の無人化は、JR東日本によって経営の効率化、限られた人的資源でのサービス提供を図るため実施されたものである。町民からも心配の声が寄せられ、町による借り上げや公衆トイレ設置ができないかという意見がある。



よしだ かずき 吉田 和希 議員

一般質問の動画はQRコードからご覧いただけます。



郷土の歴史教育

伝承を後世に

答 さまざまな手法で保存・継承を

問 小学校では必修科目だけでなく地域それぞれ、地元の歴史を学ぶ機会、発表する機会がある。町内にも、数多くの歴史保存会や歴史を伝承している団体があり、多くの歴史文化を後世に伝えるべく活動されている。

それを受け、学校や町が地域独自の学びを与えるための伝承活動にどのように関わっていくのか。また、統廃合や学習指導要領の変遷を受けて、郷土の歴史教育をどのように扱っていくのか。

教育長 郷土に関する学習は、義務教育9年間の中でも郷土に関する学習時間を最も多く位置づけている。各小学校では、当教育委員会発行の社会科学副読本「わたしたちの紫波町」を主教材として授業している。総合的な学習の時間に



あべ ひでかず 阿部 秀一 議員

一般質問の動画はQRコードからご覧いただけます。



公共施設の老朽化

最適な公共施設整備を

答 長期的な視点で判断

問 老朽化した施設の維持管理に更新費用が増える想定される。少子高齢化、人口減少により公共施設の利用状況が変化すると捉えなが長期的な整備構想は。

町長 現在、赤石小学校の増築、学校給食センター、消防屯所の更新などを予定している。町の公共施設の約40%は老朽化の対応が必要であり、今後の在り方を長期的な視点で判断していく。

問 総合体育館、野球場は長寿命化を図り維持しているが安全性に不安との声がある。現状と今後の対応は。

教育長 紫波運動公園内の各施設の安全性と機能維持は、指定管理者である一般社団法人紫波町体育協会と連携し改修、修繕をしている。令

公衆トイレは、維持管理や防犯面から現状設置する予定はないが、駅の閉鎖されたトイレについては町の相談に応じるとしているため、地区の方々と話し合いをしていきたい。

任意団体の人材育成、

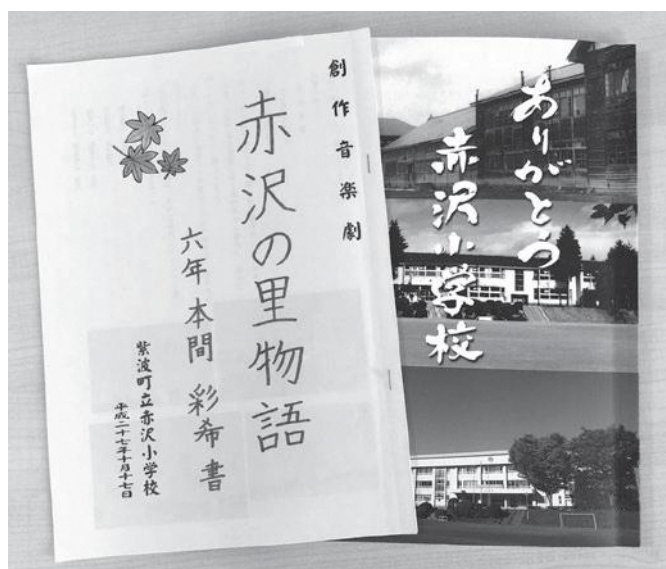
担い手確保に向けた取り組み

早急に手を打つべき

答 支援していく

問 行政区域長、民生委員、自治公民館役員などさまざまな団体や役職があるが、区長や役員交代の成り手がいないという声が町民から上がっている。少子高齢化が進む中で地域コミュニティを支えていく担い手の育成は急務だが、町は具体的な対策を講じているか。

町長 地域コミュニティを支える担い手は、それぞれが大切な役割を果たしていると認識している。町は令和3年度に「紫波町地域づくり指針」としてまとめ、6年度より地域コミュニティ支援アドバイザーを導入している。集落支援員や地域おこし協力隊の配置、中間支援団体への業務委託と合わせて、地区公民館と連携しながら伴走支援を行なっていく。



伝え残したいものがある

において、町史や史跡・神社仏閣に関する施設見学や探究的な調べ学習、郷土の歴史に密着した学習を、各小中学校が地域の特色を生かして展開している。町には、国・県・町の指定する文化財や天然記念物、郷土芸能など多くの歴史的資源が存在し、それらを後世に伝えるべく活動している団体も多くある。現在、各学校では郷土芸能の伝承活動は行っていないが、6つの学校区に設置している学校運営協議会の議論の中で、各地域の伝承活動の在り方について協議している。



総合体育館



座りにくい野球場の観客席

和4年度は野球場バックネット張替えなどの更新、5年度は、総合体育館の東側^{ひだり}底防水工事、大アリーナ暗幕交換をしている。今後も利用者の安全性を確保しつつ、施設機能が維持されるよう計画的に修繕などを実施していく。



ほそかわ けいいち
細川 恵一 議員

一般質問の動画はQRコードからご覧いただけます。



農業課題とまちづくり

担い手確保と資材高騰への支援は

【答】 多様な人材確保と地産地消を推進

問 農業者人口が減少していくと考えられるが担い手など育成と生産基盤を守る方策は。

町長 担い手等の確保を図りつつ、将来的に現在よりも少ない人数となった場合に備え、対応可能な生産基盤に転換していく必要があると認識をしている。農地の受け皿となる経営体や、付加価値の向上を目指す経営体の育成・確保を図りながら、多様な農業人材とともに、地域内の生産基盤を維持・強化していく必要がある。

地域の農業を担う形態の経営発展と、農業生産活動に資する取り組みに対し支援を行う。

問 農業資材高騰などの影響で生産物販売時に価格転嫁できないとの切実な声に対して町としての支援は。



むらかみ
村上 みさと 議員

一般質問の動画はQRコードからご覧いただけます。



誰一人取り残されない学びの保障

教育機会確保法の周知は

【答】 見守りつつ適切に支援

問 「学校に行くのが当たり前」との考えから不登校対策は学校復帰が前提だった。しかし、平成27年に教育機会確保法が施行され、学校復帰から「社会的自立」を目指すなど大きく変わった。

周知と取り組みは。

教育長 教育機会確保法の理念の下、校内教育センターの役割を担う教室の確保とタブレットを活用した授業配信などを試行し、個に応じた対応を進めている。

町では、教育支援教室「はばたき」を開設しており、児童生徒を見守りつつ支援や働きかけを行っている。また、民間のフリースクール「こころ」と連携し居場所づくりに努めている。



おいかわ
及川 ひとみ 議員

一般質問の動画はQRコードからご覧いただけます。



中学校の部活動

地域移行に向けての計画は

【答】 協議会を立ち上げ検討する

問 生徒数の減少やスポーツクラブチームの加入、部活動への参加する・しないの自由などにより、中学校の部活の数が減少している。学校部活動の地域移行について、部活動・地域クラブ活動の現状は。

教育長 部活動は任意加入となり、9割の生徒が加入。地域クラブ活動は生徒と保護者の責任で参加する任意活動。紫波二中と三中では、ここ数年の間に団体競技の部活動が廃部になっており、他校との合同チーム編成を予定している部もある。

問 地域移行に向けての計画は。保護者の費用負担が増えると考えられるが、町の支援が必要では。





担い手確保が課題です



梅雨の合間の麦刈り(日詰地区 営農生産組合)

町長 生産資材の価格高騰は、農業生産者の経営コストの増加に直結する。農産物の価格は、市場原理に基づく需要と供給のバランスにより決定されており、昨今は資材価格高騰分が販売価格へ転嫁されていない状況である。町では、農産物の再生産を可能とする資金などの支援策を国・県へ要望する。町産農産物を消費することが、地域農業を守ることに繋がるという意識の醸成に努め、食料の地産地消を推進していく。

問 不登校に悩んでいる家庭がある。「不登校は問題行動ではない」などの文言をパンフレットに取り入れてほしい。不登校は誰にでも起こり得るため、パンフレットを就学ガイダンスや新入生説明会で配布できないか。

また、フリースクールには国からの補助金がなく運営が厳しい。通う児童生徒には利用料が発生し、行きたくても行けない状況もある。学びの場の確保のため、県も含めた広域での支援や町からの補助ができないか。

教育長 教育機会確保法の周知はしているが、まだ足りないと思う。補助金については、広域で取り組めるように県に提言できるのでお願いをしている。町の補助は財政を伴うものであり検討課題としているが、時間がかかる。教員委員会としては「はばたき」を利用してほしい。



お困りの方はご相談を



部活動の行方は



教育長 令和4、5年度に関係者を集めて学習会を開き、6年の2月・3月に小学校高学年児童と中学生に1回目のアンケートを実施した。6年度は関係者で構成する協議会を立ち上げ、課題の洗い出しを行う予定だが、費用や支援のあり方についても検討課題になることを想定している。地域のスポーツ、文化芸術団体、学校関係者、児童生徒などの意見交換や連携を図りながら、紫波町の特色を生かした部活動の地域移行に向けて、先行事例の検証も含めて順次推進する。

いきいき町づくり 常任委員会

1. 葛巻町風力発電施設視察

脱炭素分野における先進地として、葛巻町の発電施設を視察に行きました。全体面積の8割が山林という特性を生かした風力発電と、酪農が盛んという強みを生かしたメタンガス発酵発電、それぞれの導入の経緯を学びました。

そして、発電したものをそのまま町内へ再分配できない現状なども聞きました。

2. 大槌町MOMIJI株式会社の視察

鳥獣害対策の課題の一つに「捕獲鳥獣の処理」という問題があります。

捕獲した鹿を食肉として活用するMOMIJI株式会社を訪問しました。捕獲から解体、商品化までの仕組みの構築や、狩猟同行や解体体験のツアー化など、「害獣」として捕獲された鳥獣を「まちの財産」に変える考え方を研修しました。

3. 猟友会聞き取り調査

鳥獣害対策における捕獲の現状

総合計画、防災、財政、税金、農業、商工業、有害鳥獣対策などを調査します。

を把握するため、猟友会と紫波町鳥獣害対策実施隊から聞き取り調査を行いました。

町では熊や鹿の農作物被害の他、イノシシの増加や住宅地への出没などを喫緊の課題と捉えています。しかし、それを担う猟友会の方々も高齢化や後継者不足で増える野生鳥獣に対応しきれない現状の課題などを再確認しました。



MOMIJI (株) 視察の様子



バイオガスプラントの説明を受ける委員

やっています
会活動

議会運営委員会

奥州市議会を視察

紫波町議会基本条例が、平成26年4月に施行され、議会改革を進めてきました。検証や見直しをする際の参考とするため、奥州市議会の議会改革の取り組みについて説明を受けました。

【奥州市議会の議会改革】

- ①議会活動が見えるように
- ・実行計画の目標や工程表の公表、取り組み状況の公表など
- ②広報広聴活動の充実と強化
- ・さまざまな世代の市民参画と市民意見の把握(ワールドカフェ)
- ③政策立案・政策提言サイクルの充実と強化
- ・政策提言を付帯決議し、新年度の予算審査に連動

④議員間討議と市民への説明責任

- ・議員間討議の制度化、十分な審議と経過の明確化

⑤議員のなり手不足解消の調査と対策

- ・模擬議会、ワールド

議会の進行などについて確認し、スムーズに運営するために設置されています。

カフェ

奥州市議会は、委員会活動などを情報発信し議会の見える化を進め、さまざまな世代の意見を把握する仕組みづくり、政策立案と政策提言サイクルを行い、市民に開かれた信頼される議会を目指しています。

その取り組みを参考に当議会の政策形成サイクルの見直しや政策提言の充実を図り、議会の改革を継続していきます。



奥州市議会での視察の様子



すこやか町づくり 常任委員会

視察ピックアップ

1. 遠野市総合食育センター

一人暮らしのお年寄りなどへの弁当提供、地産地消のための野菜加工設備の導入、多世代への食育推進拠点として整備。

紫波町の課題

築50年以上経つ給食センター

新施設は維持管理、経済面、災害対策など、あらゆる角度から安全安心・地産地消を考慮した施設となる必要があると考えます。

2. こじゅうろうキッズランド

(宮城県白石市)

保護者アンケート調査をもとに造られた施設。天候を気にせず楽しめる屋内の子どもの遊び場、多世代交流の場が、産直と同じ敷地にあることで賑わいを創出した地域づくりを目的としている。

紫波町の課題

核家族で孤立、雨の日に遊べない、施設によっては年齢制限によりきょうだいが一緒に利用できない、気軽に遊べる場が少ない。

国保、介護保険、子育て、教育、道路整備、空き家、下水道などを調査します。

町でも当事者の要望を聞き、創意工夫して子育て支援の施設が必要と考える。

このほか道路請願の現地調査、学校や学童の視察、給食センター整備意見交換、請願審査・意見書提出などを行っています。



2階から調理の様子を見学



こんな遊び場あったらいいな～

こんなこと 委員会

Ⅰ推進検討委員会

議員活動を充実させるためのタブレット導入を調査、検討する特別委員会

紫波町議会では、令和5年9月会議にてⅠ推進検討委員会を設置しました。

タブレット端末を導入した活用事例などを調査・研究し、メリット・デメリットなどの協議を重ねました。

タブレットの導入により、紙資料削減、経費削減のほか、委員会活動などさまざまな場面で活用し、効率的で円滑な議会運営を推進していきます。

タブレット端末の導入効果

◆紙資料を削減

当議会では、全ての会議においてタブレット端末を使用し、ペーパーレス化を目指します。

◆経費削減効果

ペーパーレス化に伴い、紙・印刷コストが不要となるほか、資料の印刷や製本、差し替え作業などの事務的負担を軽減でき、業務の効率化が図られます。

◆資料の共有・視認性が向上

タブレット端末を活用した会議

では画面共有ができるため、資料のどの部分を説明しているかを一目で把握することができます。また、写真や図解なども表示できることから、資料の可視化と視認性が向上します。

◆議会広報紙の校正作業を効率化

『議会だより しわ』の校正作業にもタブレット端末を活用することで、議員間での校正作業の効率化が図られます。



紙からタブレットへ

貴重なご意見を受け取りました！

～ 議会モニター意見交換会 ～

令和6年5月28日に議会モニターとの意見交換会を開催し、参加された6人のモニターから貴重なご意見をいただきました。広報広聴常任委員会が、議会だより作成のためのスキルアップとして受講したこれまでの研修内容を説明し、議会だよりと一般質問について、ご意見をいただきました。



おやまだ みちよ
小山田 美千代さん

議会だより
内容が濃く読みごたえがある。



やまぐち むつみ
山口 睦美さん

議会だより
表紙レイアウトの横が新鮮。



たかはし よしみ
高橋 吉見さん

議会だより
表紙の写真はたくさんの方が写っていて良い。

一般質問
議員の発言時間が30分になり、質問のポイントが絞れた印象。

一般質問
インターネット中継の音が聞き取りにくい印象。

議会だより
「耳でも聞ける議会だより」に驚いた。



おがさわら えつこ
小笠原 悦子さん

議会だより
文字量と絵や写真のバランスが良い。



ほうじょう きよこ
北條 京さん

一般質問
質問の焦点が明確になったと感じた。



あべ えいこ
阿部 榮子さん

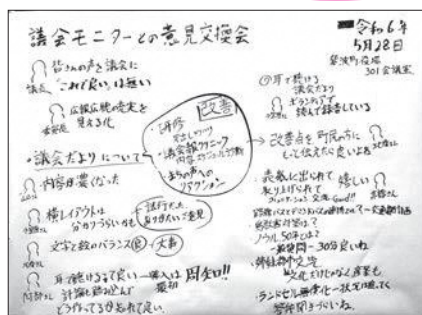
2年間、議会モニターを務めていただき、ありがとうございました。
いただいたご意見をもとに議会活動と親しみやすい広報広聴活動に取り組んで参ります。

今回、はじめての取り組みとしてファシリテーショングラフィックを取り入れました!!

新たな議会モニターの皆さん

あべ しげお
阿部 重雄さん（新：星山）
おがさわら えつこ
小笠原悦子さん（再：古館）
たかはし よしみ
高橋 吉見さん（再：赤石）
やまぐち むつみ
山口 睦美さん（再：赤石）

任期：令和6年6月1日から
令和8年5月31日まで



ファシリテーショングラフィックとは？ 発言を記録・図式化したもの





議員が依頼に伺った際は
ご協力をお願いします。

聞かせて まちの声

町内の方々に寄稿していただきました

子育てしやすい町



さ さ き こずえ
佐々木 梢さん
(星山地区)

紫波町は自然豊かで遊ばせる場所も沢山あり、子育てするには良い町だと思います。ですが、目の届く町中でも遊べるような大型遊具がある公園や室内施設を設備してほしいです。

そして、保育施設も拡充して欲しいです。私自身、夫の両親と同居で自営業なのですが、満2歳では地元の保育園に預けられずに一年待ってやっと幼稚園に預けられました。保育できない環境ではないですが、やはり仕事は大変でした。

保育を取り巻く環境づくりは容易ではないかもしれませんが、少しでもいい方向に向くようにお願いします。



アクアボール(紫波中央駅前)の遊具

しわしわになるまで ずっとここに



お が た ゆうすけ
尾形 裕介さん
(日詰地区)

昨年11月、縁もゆかりも無い紫波町に家族で引っ越してきた私たちですが、地域の人たちの温かさに触れながら楽しく過ごす事ができています。

朝市で賑わう日詰商店街、桜が綺麗な城山公園、産直やカフェがあるオガールなど、こんな良い環境に住むことができて、この町の良い所を存分に満喫しています。そして何より日本酒、ワイン、サイダーなどお酒に溢れた町、最高です！

まだまだ紫波町ビギナーですが、皆さんからもっとたくさんさんの良い所を教えてください。開拓してみたいと思います！



紫波中央駅のイルミネーション前で

高齢者に感謝を



ね こ せいらう
根子 精郎さん
(古館地区)

私は藍染師で農業でもありません。仕事柄、他県や各地方のお客様とお話しする機会が結構ありますが、殆どのお客様は「紫波町はホントに良いですねえ」と。

「そうでしょう。北上川が悠々と流れ美しい山々。病院、スーパー、交通の便も良いですからね。」と言ってしまう。しかし最近特に思うのは、荒れてしまう田んぼと高齢者の頑張りでです。

私は今年古希ですが「まだまだわけゝなあ」と言われます。確かに傘寿を過ぎたおじいさんやおばあさんの農作業を見ると頭が下がります。

半強制的に高齢者はのんびりと温泉や行楽させる。休耕田の活用を若い人達に考察してもらおうなど、町独特の面白いやり方を期待します。

議会の活動を紹介します

- | | | |
|-----|--|---|
| 1 月 | ・議会運営委員会 2 回
・議会本会議 2 回
・町づくり常任委員会 2 回
・議員研修会 1 回 | ・議会全員協議会 3 回
・IT 推進検討委員会 1 回
・広報広聴委員会 3 回
・紫波郡町議会議長会 1 回 |
| 2 月 | ・議会運営委員会 1 回
・議会本会議 2 回
・町づくり常任委員会 1 回
・議員研修会 2 回 | ・議会全員協議会 1 回
・予算決算常任委員会 3 回
・IT 推進検討委員会 1 回
・紫波郡町議会議長会 1 回 |
| 3 月 | ・議会運営委員会 2 回
・議会本会議 6 回
・議案審査特別委員会 2 回
・広聴広報常任委員会 2 回 | ・議会全員協議会 1 回
・予算決算常任委員会 8 回
・町づくり常任委員会 2 回 |
| 4 月 | ・議会運営委員会 1 回
・議会本会議 1 回
・IT 推進検討委員会 1 回
・政務調査会 1 回 | ・議会全員協議会 1 回
・町づくり常任委員会 3 回
・広報広聴常任委員会 2 回 |
| 5 月 | ・議会運営委員会 3 回
・議会本会議 1 回
・町づくり常任委員会 5 回
・議員研修会 1 回 | ・議会全員協議会 1 回
・予算決算常任委員会 1 回
・広聴広報常任委員会 3 回 |

式典等の公的行事、他機関会議への出席を除く。

町の未来とくらしを話し合う 議会を傍聴しませんか

役場庁舎3階の議場に行ったことはありませんか？
町の未来や町民のくらしについて、どのような事が話し合われているのかを知ることが出来ます。
傍聴の事前予約は不要です。役場庁舎3階の議会事務局で傍聴券を受け取れば議場に入れます。ぜひ気軽にお越しください。
また、議場に来られない方はインターネットで一般質問などが視聴できます。『紫波町議会中継』で検索ください。



傍聴席から見た議場

町民の皆さんに開かれた議会を目指しております。

表紙の写真

めっちゃカッコイイ!!



笑顔あふれる日誌 4.5.9 区チーム

6月9日(日)に紫波運動公園で行われた360歳ソフトボール大会。平沢上通チームの応援に来ていた子どもたちは「お父さん、おじいちゃん、めっちゃカッコイイ!!」と声援を送っていました。取材した河川グラウンドでは選手も応援も笑顔があふれていました!
「みんなで飲むのが楽しいんだよ」は大人の本音です!!



ペンをおいて

広報広聴委員会が新しいメンバー構成になり、1年が経ちました。5月末の議会モニターとの意見交換会では、「見やすくなった」、「面白くて読み進み、もう終わりかと思っただ」など、好意的なご意見をいただきました。住民の皆様から「議会だよりを見るようになったよ!」

「かきやすかった!」などのうれしい声をいただき、編集者冥利に尽きます。これに満足することなく、2年目もよりわかりやすい「議会だより」を目指して一同切磋琢磨して参ります。

佐藤 光夫



発行・編集責任者

議長 武田 平八

広報広聴常任委員会

委員長 鈴木 博

副委員長 佐々木純子

委員 吉田 和希

村上みさと

佐藤 光夫

橋浦 栄一

及川ひとみ



議会からのお願い 議会だよりの取材のため、議員が写真撮影に伺うことがあります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



植物油インキを使用しています



議会だより No.210 令和6年7月10日発行